

申告に必要なもののチェックリスト

必要なもの		注意事項
収入関係	令和 7 年分給与所得の源泉徴収票	複数枚ある方は、すべてお持ちください。
	令和 7 年分公的年金等の源泉徴収票	複数枚ある方は、すべてお持ちください。
	事業に関する収入・経費がわかる書類	項目ごとに整理してお持ちください。
	株や配当等の収入等がわかる書類	
	土地や建物の売買に関する書類	
	事業所得や不動産所得の収支内訳書	
控除関係	健康保険料等の領収書等 (国民・介護・後期高齢者医療保険料、社会保険の任意継続保険料など)	令和 7 年 1 月 1 日から 12 月 31 日に支払ったものが対象となります。
	国民年金保険料等の領収書等	
	小規模企業共済等掛金の控除証明書等	
	生命保険料の控除明細書等	
	地震保険料の控除証明書等	
	寄附金の領収書や受領書等	
	医療費控除の明細書	必ず記入してください。 領収書は不要です。
	障害者手帳や障害者控除対象者認定書	
	住宅借入金等特別控除の必要書類	初めて控除を受ける場合、以下の書類が必要です。
	住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書（原本）	金融機関が発行するものです。
	工事請負契約書（写し）・売買契約書（写し）	土地・家屋それぞれ必要となります。
	登記事項証明書（原本）	土地・家屋それぞれ法務局で取得してください。
その他必要なもの	認定長期優良住宅建築証明書等（写し）	
	補助金等の額を証する書類（写し）	町の補助金等の交付決定通知書などです。
	その他の書類	収入・控除になり得る書類をお持ちください。
	マイナンバーカードまたは通知カード (その記載事項(氏名・住所など)に変更がない場合、または正しく変更手続きが取られている場合に限り ます)	申告する都度、毎年必要となります。 扶養する方のカードも必要となります。
	銀行口座がわかるもの・お届け印	申告者本人名義のものに限ります。
	税務署から届いたハガキまたは納付書	届いている方は必ずお持ちください。
	身分証明書	運転免許証やマイナンバーカードなどをお持ちください。

申告が必要になる方

- ▼給与の収入金額が 2,000 万円を超える方
- ▼事業所得（農業・営業など）、不動産所得、配当所得、譲渡所得がある方
- ▼給与所得者で給与以外の所得があった方や、2 か所以上から給与を受けている方
- ▼給与所得者で年末調整を受けていない方
- ▼年の途中で退職した後、就職しなかった方で年末調整を受けていない方
- ▼地代・家賃などによる所得がある方
- ▼生命保険の満期などの一時金があった方
- ▼医療費控除や寄附金控除などを受けようとする方
- ▼所得証明書や課税証明書が必要な方
- ▼国民健康保険に加入されている方で収入がない方
- ※年金のみを受給されている方で住民税申告が必要となる場合がありますので、ご不明な方は事前に財務政策課課税係までご相談ください。

事前予約制の導入について（予約優先枠）

申告会場の混雑・待ち時間を緩和し、町民の利便性向上と事務の効率化を図るため、本年度から『事前予約制』を試験導入します。

- ▼予約について
 - ・令和 8 年 3 月 4 日から 3 月 13 日までの申告期間中、9 時から 15 時（12 時から 13 時を除く）までのうち 1 人 1 枠 30 分単位の時間枠を設け、受け付けます。
※各日における最終予約枠は 14 時 30 分となります。
 - ・予約した時刻の 5 分前にお越しください。

- ▼予約方法
電話または財務政策課課税係窓口で受付
☎ 0 1 5 8 - 8 4 - 2 1 2 1（内線 213、214、216）

- ▼留意点
 - ・町申告相談会場では、受け付けることができない所得や控除を受けると見受けられる場合は、紋別税務署において申告されるようご案内する場合があります。
 - ・医療費控除の明細書を作成されていない場合、申告に応じられません。
※申告会場に記載台を設置しますので、ご自身で作成をお願いします。
 - ・当日の状況によって、予約時間を過ぎてお待ちいただく場合があります。
 - ・予約がなくても受付は可能ですが、予約者を優先するため、ご了承ください。

感染症対策について

- ▼発熱などの症状のある方や体調がすぐれない方は、来場をご遠慮願います。